

6. 評価の観点	
(20点) 水準を全て満たしている(年間通じて問題がなかった) (19~14点) 水準の範囲内である(一部軽微な課題あり) (13~12点) 水準をやや下回った (11点以下) 水準を大きく下回った	
(1) 管理の適正性	法令等の遵守、事業計画書・報告書等の作成・提出、従業員の労働環境などの観点から、公の施設として、適正な管理体制及び運営が行われているかを評価する。
20 / 20 点	個人情報保護や労働環境等の体制は整っている。危機管理に関しては、緊急時対応マニュアルに基づき、様々な状況を想定した訓練を実施している。新型コロナウイルス感染防止対策を講じつつ、区と連絡調整を行い適切に運営している。
(2) 事業の運営	職員配置、職員の対応、開館時間等の遵守などの観点から、施設の目的に合致した事業が展開できているかを評価する。
20 / 20 点	新型コロナウイルス感染症の影響により、施設利用を一部制限して施設運営を行った。新型コロナウイルス感染防止対策を講じつつ、児童の居場所の確保を行った。児童館の様子を地域関係者へ個別に伝えるなどして、地域の方々とコミュニケーションを図った。
(3) 施設の維持管理	建物保守、清掃・衛生管理、施設の修繕などの観点から、施設の維持管理が適切に行われているかを評価する。
20 / 20 点	施設の点検を定期的に行い、危険箇所を速やかに把握し修繕を実施することにより、適切に維持管理を行っている。環境に配慮した物品の購入を行っている。通常の清掃に加え、新型コロナウイルス感染症対策についても入念に行っている。
(4) サービス向上の取組み	利用者満足度調査、要望・意見等への対応、指定管理者の努力・意欲などの観点から、サービス向上に向けた取組みが積極的に行われているかを評価する。
20 / 20 点	館への意見や要望を受け付ける体制を整備し、利用者ニーズを把握し、その後の運営に反映させている。児童が製作した作品を展示する「作品展」を区役所だけでなく各児童館においても実施した。多くの方に児童館の活動を周知する機会となった。
(5) 収入支出	予算執行、会計の管理などの観点から、収入支出が適正かつ効率的に行われているかを評価する。
18 / 20 点	児童館全体の事業としては予算内で執行されている。効率的に予算を執行するために、全館共通での物品購入や業務委託契約、地域の方々からの資材提供を受けている。予算科目間の流用がみられるため、計画的な予算執行に課題がある。

(6) 優れた取組み ◀加点項目▶ ※点数上限：10点	指定管理者の自主的な取組みによる成果
— 点	

7. 総合評価	
極めて良好(110~101)・良好(100~91)・適正(90~70)・改善指示(69以下)	
良好 (98 / 110点)	<p>【所見】 適正な管理下で運営が行われている。新型コロナウイルス感染症対策を講じつつ児童館の行事を実施することにより、児童の居場所の確保や乳幼児親子への支援を途切れることなく実施した。</p> <p>【各項目20点に届かなかった主な要因・課題】 予算内の執行が行われているが、予算科目間での流用がみられた。計画的な予算執行が課題である。</p>